

平成 25 年 4 月 30 日
土地・建設産業局国際課

我が国建設企業が海外 PPP 事業に参画するための 戦略をとりまとめました

国土交通省は、我が国建設企業が更なる海外展開を進める中で、PPP 事業において果たすべき役割を検討するとともに、海外建設市場において成功を勝ち取るための戦略をとりまとめました。

我が国建設産業においては、積極的に海外展開を進め、アジアをはじめとする海外市場での膨大なインフラ需要を取り込んでいくことが不可欠です。特に、海外市場では、民間資金により公共インフラを整備するパブリックプライベートパートナーシップ (PPP) 事業の活用が拡大しており、PPP によるコンセッション等の新たな事業分野に我が国建設企業が参画することにより、ビジネスチャンスの拡大を図ることが重要です。

今回とりまとめた戦略では、我が国の建設企業が従来の請負型の事業から欧米の主要企業が実践している事業一括受注モデルへ転換する必要があること等を盛り込みました。

本戦略が、我が国建設企業の海外展開の一助となることを期待しております。

※本戦略をまとめた報告書を下記 URL にて公開しております。

<http://www.mlit.go.jp/common/000995735.pdf>

<本発表資料に関するお問い合わせ先>

国土交通省 土地・建設産業局 国際課

担当：新田、白濱

電話：03-5253-8111 (代表) (内線 30732、30723)

03-5253-8280 (夜間直通)

FAX：03-5253-1553